

[別紙①]

「命の教育」講演会生徒感想文

- ・ 僕は最近、親に反抗したり、落ち着いたり繰り返した。急にやる気をなくしたり、イライラしたりして感情のコントロールができないときもあるが、そういう時はストレスを発散させて気分を落ち着かそうと思う。先生の話聞いて、人間には人それぞれの生き方があるんだと思った。(1年男子)
- ・ 10人に1人は同性のことが好きと聞いてびっくりした。本もいっぱい持ってきてもらってたくさんは読めなかったけど、ちゃんと知っておいた方がよい事がのっていいものばかりだった。この講演のことは自分に子どもができた時に小さいころから教えて、自分の身は自分で守るように育てていきたい。弟や母にも家に帰って教えたい、自分もちゃんと理解して自分の身は自分で守れるようにしたい。腹が立つことについての対処方法も教えてもらったので、役に立てていきたいと思う。(1年女子)
- ・ 人に注意するときは「I(わたし)」から始めたらいいと教えてもらって、「You(あなた)」から始めるときつい言い方になるんだな、と思った。たとえば、「～して」というときつい言い方になるので、「わたしは～したいから」と理由をつけると説得しやすいし、できるだけやさしい言い方になるのだとわかった。「心のコップ」は人に悩みを話したり、紙に書いたりするとイライラなどが少しでも少なくなるのがわかった。(1年女子)
- ・ この講演会で一番心に残ったことは、「一人一人、色は違う」ということだ。みんながよく「かわいくなりしたい」とか「かっこよくなりしたい」と言うが自分には自分の色というものがあって人それぞれいいところがあるということが一番印象に残った。(2年女子)
- ・ 今日の講演会を聞いて心に残ったことは、「いや」なことを素直に「いや」と言えることの大切さだ。思春期で大変なこと、DVや心のケアを質問を通してわかりやすく説明してくれてよかった。普段聞けないことを聞いて、驚いたこともたくさんあった。性感染症の中でも女性の方が2倍も多い病気があるということだ。それが原因で「不妊」や「子宮外妊娠」が一番怖いと思った。やっぱり交際するときは話し合っ嫌だというのは嫌と言っておかないと、事が起きたら傷ついてしまうのは誰なのか、そういうことをよく考えさせてもらった。(2年女子)

